

## 1 学校教育目標

進んで自らをきたえ、将来の自己実現のために意欲的な人間を育てる 1 自ら学び、深く考える人。2 きまりを守り、思いやりのある人。  
3 体をきたえ、ねばり強い人。教育方針 笑顔があふれる、生徒一人ひとりの居場所がある学校

## 2 めざす学校像、児童・生徒像、教師像

○学校像	○明るく笑顔があふれる学校 ○規律ある、安全・安心な学校 ○自分の居場所がある学校
○児童・生徒像	○自ら学び、自ら発言、自ら行動する生徒 ○笑顔で挨拶がかわせる生徒 ○人とのコミュニケーションが取れる、自己肯定感と自尊感情が高い生徒
○教師像	○学ぶ意欲を引き出し、深く考えさせる授業を実践できる教師 ○常に危機感を持ち、課題解決に向け、組織的に行動できる教師 ○公平・公正で保護者・地域から信頼される教師 ○自己の授業力向上を常に目指し、日々研修・研究を実践する教師

## 3 学校の現状及び前年度の成果と課題

学校の現状：コロナが5類に移行され、教育活動が計画通り実施され、生徒はメリハリのある学校生活を送ることができた。生徒と教員の関係も良好で大変落ち着いた学校生活を送ることができた。「できるを増やす」を合い言葉に、小規模校の強みであるフットワークの軽さを活かし、「わくわく学習プロジェクト」と称し、様々な補充に取り組んでいる。定着度確認テスト、区調査においても達成基準に達しておらず、学年によっても差が出ている。学校不適応生徒の割合が多く別室登校対応を組織的に行う必要がある。地域の行事も徐々に復活してきている。

### 【前年度の成果と課題】

成果 ○生徒会活動が自主的に行われ、生徒会朝礼が充実した。(先生講話・校歌斉唱など)  
○「わくわく学習プロジェクト」を計画的に実施しているが、学校独自の区調査、年度末確認テストにおいても正答率が伸び悩んでいる。生徒の実態に即した、補習の実施方法・内容の再検討を行う。「読書の時間」年間の実施。貸し出し数が一気に増えた。また、ブックトークを行い、表現力の育成にも取り組んだ。  
○体力向上として、「入谷中体操」が定着してきた。  
○計画的、組織的にLGBTQを中心に多様性について理解を深める取り組みができた。学校の決まりの内容について必要性など一緒に決めることができた。

課題 ○「わくわく学習プロジェクト」の実施方法・内容を生徒の実態に即したにも変更し、学力の定着を図る。  
○足立スタンダードを定着させ「ねらい」と「振り返り」を徹底する。1人1台のタブレットを取り入れた授業を展開し、授業改善、評価活動の実施。  
○心の教育として、いじめや不登校生徒の支援をさらに関係機関も含め、深めていく。  
○障がい者スポーツポッチャの普及を継続し、障がい者理解を深める。  
○保護者・地域の協力をもっと得られるよう情報発信をしていく。(ホームページの充実) 生徒数の確保。

## 4 重点的な取組事項

	内 容	実施期間（年度） R:令和				
		R4	R5	R6	R7	R8
1	学力向上アクションプラン	○	○	○	○	○
2	心の教育（一人ひとりの居場所がある学級・学年 自己肯定感と自尊感情の大会生徒の育成）	○	○	○	○	○
3	豊かに生きる生徒の育成（国際的・文化的・健康的に生きる教育の充実）	○	○	○	○	○

## 5 令和6年度の重点目標

重点的な取組事項－1		学力向上アクションプラン								
A 今年度の成果目標		達成基準 (目標通過率)		実施結果 (通過率結果)		コメント・課題		達成度 ◎○△●		
授業改善と実態に即した補充による確かな学力定着		令和5年度 区学力調査 通過率 50% 年度末到達度確認テスト 正答率 60%		自己評価の際に記入						
B 目標実現に向けた取組み										
新・継	アクションプラン	対象学年 実施教科	頻度・ 実施時期	具体的な取り組み内容 (誰が、何を、どのように)	達成確認 方法	達成目標 (=数値) (いつ・何を・どの程度)	実施結果	コメント・課題	達成度 ◎○△●	
1 継続	授業改善	全教員	毎日	・足立スタンダードの徹底 ・1人1台のタブレットを取り入れた授業展開 ・個別最適な授業実現	授業観察 各学力調査 定期考査 生徒による授業アンケート	学力調査正答率 50%以上 肯定的な意見90%	自己評価の際に記入			
2 継続	朝学習	全学年 英語・数学	毎日	毎朝、英語と数学の基本的な内容を実施。結果のデータを残し、放課後の補充につなげる。	英単語・計算 コンテスト	正答率70%以上				
3 継続	読書の時間	全学年	週3回	放課後の補習の実施がない日に16:00までは図書室で読書をする。	来室状況の確認 貸し出し 図書を増冊	生徒一人あたり 年間貸し出し数 10冊。				
4 継続	わくわく クラブ	全学年 英・数	週2回	朝学習の結果中間層は教科担当、下位層は学年教員と上位層が補充に当たる。	定期考査 年度末到達度 テスト	正答率60% 定期考査正答率 3科平均60%				
5 継続	わくわく 補習教室	全学年及び正 答率60%未 満対象 5教科	考査前 面談週 間	テスト範囲の復習・質問教室。短縮授業時の補充教室	定期考査 年度末到達度 テスト	正答率60% 定期考査正答率 3科平均60%				

6 継続	サマースクール	全学年希望者5教科	夏休み6日間	前半期の内容でのつまずきの解消および定期考査での理解不足を補充	漢字・英単語・計算コンテスト	定期考査正答率3科平均60% 正答率60%	<b>自己評価の際に記入</b>
7 継続	夕焼け教室	全学年	放課後毎日	放課後の図書館で自主学習	利用人数把握	各学年2割以上	

<b>重点的な取組事項－2</b>		心の教育（一人ひとりの居場所がある学級・学年 自己肯定感と自尊感情の大会生徒の育成）					
<b>A 今年度の成果目標</b>		達成基準		実施結果		コメント・課題	達成度
小規模校の強みを活かし、全教職員で全校生徒の生徒理解を深め、生徒に学校生活の中で役割を果たし、達成感を味合わせ、自己肯定感を高め、自己実現に向けて意欲を育てる。		保護者、生徒学校評価アンケート 「学校はいじめのない学校づくりに努めている」「教員の対応は丁寧である」肯定的な意見90%		<b>自己評価の際に記入</b>			
<b>B 目標実現に向けた取組み</b>							
項目	達成基準	具体的な方策	実施結果			コメント・課題	達成度
人権教育の充実	○道徳授業時数確保 ○道徳授業地区公開講座の開催 ○多様性理解の研修	1「考える道徳」「議論する道徳」など道徳授業の充実 2性の多様性だけでなく、様々な多様性について考えを深める取り組み	<b>自己評価の際に記入</b>				
生徒理解の充実	○年3回の教育相談の実施 ○週1回の生活指導部会・特別支援委員会の実施	1SCによる全学年面接。 2校長面談（通年全生徒） 3教育相談（3回・全教員） 生活指導部会、特別支援委員会で情報共有					
学級経営の充実	○行事後の事後学習発表活動 ○年2回のQUの実施 ○個別支援計画の作成	①校内研修でQU講習会。分析結果の情報共有 ②個別支援計画の作成、特別支援教室と連携 ③目的を明確にした学年行事の運営（事前学習・発表を含めた事後学習）					

小中連携の充実	○年間7回の連携の取り組み ○児童生徒によるアンケート満足度80%	1年6回。授業検討協議会。 2中学校体験入学の実施 3合同研修会 行事の共有	<b>自己評価の際に記入</b>
生徒会活動の充実 (ボランティアマイ ンドの醸成)	○実施後のアンケート満足度90%	1生徒会朝礼(10回) 2朝のあいさつ運動 3ボランティア清掃活動 4花植え活動 5PTA・地域行事への参加	

<b>重点的な取組事項－3</b> 豊かに生きる生徒の育成(国際的・文化的・健康的な教育の充実)					
<b>A 今年度の成果目標</b>		<b>達成基準</b>	<b>実施結果</b>	<b>コメント・課題</b>	<b>達成度</b>
グローバルな思考と、日本人としての誇り、豊かなスポーツライフを実現し、生涯にわたる健康・体力の保持増進する態度を育て、より豊かな生き方の自己実現を目指す。		学校評価 保護者アンケート 「経営方針は本校の実態に合っている」肯定的意見 90%	<b>自己評価の際に記入</b>		
<b>B 目標実現に向けた取組み</b>					
<b>項目</b>	<b>達成基準</b>	<b>具体的な方策</b>			
オリンピック・パラリンピック教育	生徒アンケート肯定的な意見90%	パラスポーツの普及による障がい者理解			
体力・健康の保持増進	○体力テストの結果全種目平均以上	1 入谷体操の導入。体育科を中心に運動部においても、準備・補強運動を工夫 2 体力テスト結果の分析・日常生活への活用			
<b>自己評価の際に記入</b>					

「食育」活動	○「食育便り」の発行 ○授業、試食会、研究発表の実施	1 栄養士の食育啓発活動。 2 栄養士、養護教諭による授業実施 3 給食試食会 1 回 4 保健給食委員会文化祭研究発表	自己評価の際に記入
キャリア教育	○各学年の校外学習の実施。	発達段階に応じた取組 1年 職業調べ エコプロ 2年 職場体験 TGG 上級学校訪問 3年 進路対策 (自己PRカード)	

## 6 まとめ

### (1) 今年度の成果と次年度に向けた課題及び解決の方向性

自己評価の際に記入します。  
経営計画の策定段階では、このページは行数を減らして圧縮したり、ページ自体を削除したりした上で、公表していただいても差し支えありません。

### (2) 保護者や地域へのメッセージ

(3) その他（学校教育活動全般について）